

空き家についてみんなで勉強会の開催

屋我地地域では今、空き家の現状を調査し、改修や活用方法等の検討を行い、将来的に定住・移住を促進することで、人口減少や少子高齢化等の地域が抱える問題を解決しようとする事業を進めています。その一環として、今回は、空き家を活用するための参考となる話題(報告)を3名のパネリストにお話していただきます。

(1) 沖縄県の古民家散歩&DIY奮闘記

山城興朝氏 (株)沖縄タイムス 北部支社長

市街地を離れ静かな地域に住みたいと希望する移住希望者に人気が高いのが、沖縄らしい古民家ですが、空き家となり放置されている例があちこちに見られます。県内の古民家を自らの足で探し、DIYで移築・修理に取り組んでいる例を紹介します。

(2) 空き家など住宅リフォームの事例

中本益也氏 (株)CSハウジング 代表取締役

人が住まなくなった古い家屋や、使いづらい間取りを、現代的な生活スタイルや住み手のニーズに合わせてリフォームすることで、貸し家として活用できる可能性があります。市内リフォーム事業者の施工例をご覧ください。

(3) 葬祭業者の位牌供養サービス

東恩納寛寿氏 沖縄県メモリアルパーク整備協会 終活カウンセラー

空き家に仏壇があり、現在のところは行事をとりおこなっているが、「歳をとったため行事の度に通うのが大変だ」、「将来的に位牌を引き取る人がいない」などの問題を抱えているケースがあります。近年ニーズが高まっている葬祭業者の位牌供養サービスについて紹介します。

※自分の家・親戚の家が近い将来、空き家になりそうで悩んでいる方も歓迎します。どうぞふるってご参加下さい(無料)。

日時:2016年2月13日(土) 15:00~17:00

場所:済井出公民館

問合せ先: 名護市観光協会コーディネーター (担当:東江) TEL:0980-53-7755